

# 企 画 書

SHOSAKU 事務所代表 花房尚作

## 地域劇団の創設（対象：高校生から高齢者まで）

演出家が地域に住みこみ、地域の人々とともに、舞台作品をつくりあげます。



企画終了後も地域の人々が自らの力で継続的に活動できるよう、稽古を通じて舞台作品をつくるノウハウを全てお伝えします。



企画終了後も本企画の趣旨に沿った継続的な活動ができるよう、永続的に支援します。



文化の消費者から脱却し、文化のつくり手になりましょう。



演じることで、心も体も健康になって、生き生きとした人生を送ってもらうのが、本企画の大きな趣旨です。



## I 企画の効用

### 1) 表現してみよう

誰の心の中にも「表現をつくってみたい」、「つくった表現を発表してみたい」、といった思いはあるものです。演劇は高額な楽器を購入する必要がなく、特殊な譜面を読む必要もありません。ごくごく普通の体と心さえあれば誰にでもできます。とても手軽な表現手法です。

### 2) 健康になろう

演劇は大きな声を出して、感情を解放することから始まります。体をリラックスさせてストレスを発散すれば、心も体も元気になります。台詞を覚えることは脳の活性化にもつながります。他人の視線を浴びることで若々しくなります。老化防止や健康促進など、予防医学としての効果も大いに期待できます。

### 3) 文化的になろう

文化の消費者から脱皮して、文化のつくり手になることで、TVや映画の見方や、文章の読み方も変わってきます。それによって、より高尚で深みのある文化がわかるようになります。

### 4) 活動的になろう

文化のつくり手になることで、発想力や主体性がうまれてきます。自ら新しいことに挑戦し、新しいことを生み出す原動力になるでしょう。



## II 企画の詳細

### 1) 演目

日本の古典劇や現代劇をはじめ、海外の戯曲や映画シナリオ等々、参加者がやりたいと思う演目を中心に検討します。もちろんオリジナル作品でも結構です。劇中は参加者の特技（楽器演奏や歌唱、踊りや曲芸等々）を活かしつつ、総合的な舞台芸術作品としてつくりあげます。

### 2) 演出家

稽古期間中は演出家が地域に住み込み、地域の人々とコミュニケーションをはかりながら、舞台製作を進めていきます。

本企画の目的は、地域の人々に表現する喜びを知ってもらい、心も体も健康になって、生き生きとした生活を送ってもらうこと。そのうえで、文化の消費者から脱皮し、地域文化のつくり手になってもらうことです。参加者の要望や特性に合わせて、一つ一つ夢や希望を適えながら、自由な雰囲気の中で、楽しく元気に稽古を進めていきます。

### 3) 企画料金 → ご相談

企画料金は SHOSAKU 事務所へのギャランティーになります。

地域の事情により状況が異なるため、ご相談のうえで企画料金を決めさせていただきます。稽古時の稽古場と、公演時の会場のみ提供していただければ、こちらで全責任を負って企画制作を行い、舞台興業を行います。

### 4) 諸経費 → 時価

諸経費は舞台をつくる製作費になります。

出演者はもちろん、スタッフや小道具作成、舞台セット等々、可能な限り現地で調達いたします。また、稽古時の稽古場や、公演時の会場については、廃校校舎や空き家等の活用にも対応いたします。

ボランティア人員を集めることで、諸経費は大幅に安くなります。

### Ⅲ タイムスケジュール

期間：三カ月～四カ月程

1) 1ヶ月目 稽古予定：週3日程 3時間程

発声練習で大きな声を出し、ストレッチで体をほぐして、心と体を柔らかくしていきます。その後、実際にその場で芝居をつくっていきます。表現を楽しむことを第一とし、いろいろな可能性を探りながら、和気あいあいと稽古を進めていきます。

2) 2ヶ月目 稽古予定：週4日程 3時間程

演目を決定し、その演目にそって舞台作品づくりを行います。同時に舞台セットや小道具づくり、照明プランや音響プランの作成を進めます。地域の人々と協力しながら準備を整えていきます。

3) 3ヶ月目 稽古予定：週5日程 3時間程

本番を想定して舞台作品づくりを進めていきます。同時にスタッフとの連携を強化し、よりよい舞台作品になるよう、打ち合わせを繰り返し行います。

4) 公演本番

いよいよ本番です。地域の人びとに思う存分楽しんでもらいます。公演期間や公演回数は集客目標にそって相談させていただきます。

企画終了後も、本企画の趣旨に沿った継続的な活動ができるよう、永続的に支援いたします。もちろん定期的に本企画を採用していただいても結構です。

人と人との繋がりを大切にし、ともに末永く表現活動ができることを願っております。



なんだか  
面白そうですね。



(サンプルチラシ)

# お芝居をして 元気になろう!

第二の人生は、お芝居でもしてみませんか？

演劇は声を出して、感情を解放することから始まります。

体をリラックスさせて、ストレス発散すれば、心も体も元気になります。

台詞を覚えることは、脳の活性化にもつながります。

演じてみることで、TVや映画の見方も変わってきます。

人の視線を浴びることで若々しくなります。

皆さんで楽しく元気に、お芝居をつくってみませんか？

**参加条件** 60歳以上の男女

**稽古** 週1～2回、3時間ほど

**場所** 地域コミュニティセンター


**連絡** しょうさく事務所 担当はなふさ

電話 090-4961-6521 メール info@sho39.com



60歳以上を対象としたチラシです。

年齢を限定するのも面白いですね。

実施団体	SHOSAKU事務所（しょうさくじむしょ） 		
代表者名	花房尚作（はなふさしょうさく）		
住 所	○東京事務所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-6-7 ミハルビル 2 F ○鹿児島事務所 〒899-8102 鹿児島県曾於市大隅町岩川 6691-1		
連絡先	090-4961-6521	E-mail	info@Sho39.com

#### 簡単な沿革

- 2000年 東京都調布市にて、舞台プロデュース団体として設立
- 2006年 東京都世田谷区に移転
- 2009年 鹿児島県曾於市に移転
- 2010年 SHO-SAKU 事務所から SHOSAKU 事務所に名称変更
- 2014年 東京都千代田区に移転 鹿児島県でも引き続き活動

#### 代表者の経歴

山崎銀之丞に師事し、舞台を中心にCMナレーション及び、CM出演の仕事をはじめ。その後、ボストンに渡米。帰国後、SHOSAKU 事務所を設立し、戯曲やシナリオを執筆、東京都新宿区にて定期公演を行う。

これまで役者、演出家、劇作家として舞台興業200本以上、ナレーターとしてCMナレーション400本以上。

その他、バックパッカーとして海外40カ国180都市を周遊。

取得資格：1級FP技能士、CFP（FP協会）、宅地建物取引士、  
管理業務主任者、マンション管理士。

出版：2019年9月『価値観の多様性はなぜ認められないのか』

いろいろやっていて、まとまりがないのが売り！

## 地域劇団の創設（対象：高校生から高齢者まで）



最後までお読みいただき、  
誠にありがとうございます。  
御連絡を心よりお待ちしております。

本当に面白いですよ。  
ぜひぜひご依頼ください！  
よろしく願いいたします。



SHOSAKU 事務所代表 花房尚作